

フレンドリー

F R I E N D L Y



25周年記念事業「海外研修派遣団員の集い」



▲JICA青年海外協力隊経験者の
竹中さん(写真右)と各務さん



▲青年海外協力隊へのエントリーシートを使ったワークショップ。
どんな分野で国際協力ボランティアができるかな？



《今までの派遣事業報告パネルを紹介します》

□ベルギー



□オーストラリア



平成19年度～24年度の海外研修派遣団員が一堂に集まり、研修・交流会を行いました(10/27)。
派遣された当時は、小学5年生～中学3年生だった団員。現在は、中学生～大学生になった団員29名と引率者3名が参加しました。
JICA青年海外協力隊経験者の竹中初男さん(ウズベキスタンの現地学校にIT環境導入指導)と各務茉莉さん(ガーナで服飾技術指導)による講演とワークショップ、そして団員の交流会を行いました。

竹中さんからは、異文化の中でどのようにコミュニケーションをとったのかという体験談を聞き、また各務さんからは青年海外協力隊に応募をするエントリーシートを使い、自分の得意なことを活かしてどんな分野で国際協力ができるかを考えるワークショップが行われました。将来の仕事や進路について考える時間を持つことができました。

交流会では、懐かしい仲間との再会、当時の思い出や近況報告などで盛り上がりしました。
派遣事業によってつながった絆を大切に、地域の国際化を進めていきたいと思います。

第6回大垣市中学生ベルギー・ナミュール市研修派遣

日程表

9/21	ベルギーへ出発! ホストファミリーと対面
9/22	ホームステイプログラム
9/23	学校訪問(Collège Notre-Dame de la Paix学校) 自然公園訪問
9/24	ナミュール城塞、表敬訪問 専門学校訪問(Ecole provinciale Lazaron学校)
9/25	ベルギー料理体験、市内散策(クイズラリー)
9/26	ホストファミリーとお別れ、ブリュッセル見学
9/27	日本に向け帰国
9/28	到着 家族が待つ大垣へ

自然公園にて



表敬訪問



古屋 皇湖
(北中学校3年)

ナミュールの市長さんは、本当にフレンドリーで、とても若かったです。市長室に入れていただきお話を聞きました。とてもユーモアがあり、楽しかったです。大垣市との距離が近くなった気がしました。忙しいなかで私たちとのコミュニケーションを大切にしてくれた市長さんとの出会いはとてもいい体験になりましたし、日本とベルギーの架け橋になろうという目標にも近づいたと思います。



▲小川市長、田中理事長のメッセージを市長さんへお渡ししました。



▲市長さんと記念撮影



▲ナミュール市が一望できる景色

僕たちは、ナミュール市のシンボル、ナミュール城塞を見学に行きました。現在は、上層構造物はあまりみられず、巨大な地下要塞が残っています。この地下要塞は第二次世界大戦中、火薬庫として使われていました。城塞見学を通して、幾度も戦争の前線地帯となったナミュールの歴史を学ぶことができました。戦争の悲惨さと平和の尊さを知ることができた大切な思い出になりました。



浅野 晋平
(江並中学校2年)

市内見学(ナミュール城塞)

ホームステイ



岡田 菜月
(赤坂中学校2年)

家族はお父さん、お母さん、お兄ちゃん、妹の4人家族でした。家事は誰かが行っていました。折り紙をお土産としてプレゼントしました。とても興味を持ってくれたので、たくさんの種類の折り方を教えてあげることができました。他にも、ジェンガなどで妹とたくさん遊びました。とても充実した5日間をホストファミリーと過ごすことができました。



川嶋 英理奈
(北中学校3年)



最初は耳慣れないフランス語の言葉の壁と緊張があり、うまくコミュニケーションを取れず心配したこともありましたが、でも、そんな私を温かくむかえてくださった皆様のおかげで徐々に私もなじめるようになり、言葉の壁を乗り越えコミュニケーションが取れるようになりました。ホームステイ最後の日に、ローラと一緒にバラなどの花を数種類折り紙で折りました。言葉は話せなくても、コミュニケーションの取り方は色々あるんだなあと、とても良い体験が出来ました。



▲ホストファミリーのお友達とパーティ♪

中高一貫校(Collège Notre-Dame de la Paix)訪問



田中 健斗
(興文中学校3年)

僕が学校訪問をして感じたのは、①生徒がフレンドリーであること②勉強がとてもハイレベルであること。

英語の授業を体験した。そのときも隣の席の子が、授業中であるにもかかわらず、英語でどんどん話しかけてきた。知らない人、違う文化を持つ人ととどどん交流したいという、ベルギーの学生たちのフレンドリーさに感動したし、緊張がほぐれた。

ランチタイム!みんなフレンドリーだったよ。



日本紹介の後で、授業を受けました。



▲英語の授業に参加

団員からのプチ情報

- フランス語なので、hを発音しない。(Are you hungry? が Are you angry? に聞こえる。)
- 水は硬水です。飲むと多分お腹をこわします。代わりにミネラルウォーターがありますが、500mlで€2.5(≒350円)。値段のわりにおいしくありません。
- 中心部以外はかなり田舎でした。風力発電所がたくさんありました。
- ワッフルの出店がたくさんありました。買うとき、いろいろフランス語で聞かれましたが、全部ウィー(フランス語でYES)で答えたら、ノーマルのものが買えました。おいしかったです。
- 霧が濃かったです。(この影響で帰りの飛行機が遅れました。)

フラワーアクティビティを体験させていただく予定でしたが、二つの結婚式からお花を依頼され、その制作で忙しいということで、急きよ、なしになりました。ですが、代わりに、学校見学をさせていただくことに!本当なら普段見ることのできない場所も見ることができました。生徒さんたちが、注文された花を作っている姿を見学させていただきました。どれも綺麗で、学生さんが作っているのに、プロのように上手なことに、驚き、感動しました。専門として一つのことを学んでいる人たちの、凄さや本気を見ることができ、とても良い経験になりました。



栗田 実果
(東安中学校2年)



専門学校(Ecole provinciale Lazaron)訪問

市内見学 (クイズラリー)



渡部 尚
(赤坂中学校2年)

ガールズチーム、ナミュール市内でパチリ!



「ナミュール市内の見どころや街並みの写真を撮りながら回る」というゲームを3つのチームに分かれて行いました。地図の見方がわからず戸惑ったり同じところを何回も回ったりして次のポイントに行くまでに時間がかかったりすることもあったけれど、チームの中で協力し合って楽しみながら進めることが出来ました。現地の人に道を聞いたりする中で、積極的な姿もありました。このクイズラリーでは団員の中での友好を深めることが出来るとてもよい時間でした。

ブリュッセル見学



ロマンチックな馬車にも乗車。



田辺 綾夏
(東中学校2年)

ブリュッセルにあるグラン・プラス広場は、コの字型に並んだ建物に囲まれた広場です。どの建物もすごく大きいのに、たくさんの窓や細かい彫刻があって、とてもきれいでした。中でも、私が驚いたのはこの建物です。ヨーロッパの建物は左右対称が普通なのに、この建物は左右非対称なんです。その理由は、作られた時代が左右で違うからだそうです。店員さんは、私の片言の英語やフランス語でも、理解しようとしてくれました。ベルギーの人たちは、ゆったりとしていてやさしいと感じました。



団長
服部 敦弘
(上石津中学校校長)

ホストファミリーの皆さんなど、本当に多くの人々との出会いがありました。そして、多くのものを見聞きし、数々の貴重な体験をし、多くの食べ物を味わい、異文化に触れ、フランス語や英語でのコミュニケーションを試みながら出会った人々との絆を深めてきました。こうして得た貴重な経験は、彼ら一人一人をさらに大きく成長させたに違いありません。その力を今後の学校生活で大いに発揮することはもちろん、いつか立派な「地域社会人」として、故郷 大垣に貢献できる人になってくれることを期待しています。

ベルギー人の温かさやぬくもりの根源がどこにあるのかは分からない。しかし、明らかに日本と違うのは誰かれ構わず「ボンジュール」や「メルシィ」(ありがとう)と人々が互いに言い合っているということである。どことなく照れくさくて言葉にしきれいでなかった私にとって、ベルギーに行ったことで日本での自分自身の姿に変化が出てきたことがうれしい。きっと8名の生徒達も、今回の研修で多くのことを肌で感じ、刺激を受けて日本に帰ってきたと思う。



総務兼通訳
奥田 裕一
(興文中学校教諭)

第10回ドイツ・シュツットガルト市学生訪問団受入

ドイツ・シュツットガルト市から学生13名、引率者2名で構成される訪問団15名が大垣市を訪れました。ホームステイ、学校訪問、日本文化体験や市民の皆さんとの交流を通して、日本の社会や文化、生活や習慣などに直接触れることができました。

日程表

- 10/ 2 京都・奈良見学後、ようこそ大垣へ!ホストファミリーと対面
- 10/ 3 表敬訪問、大垣城、郷土館、江並中学校訪問、歓迎会
- 10/ 4 奥の細道むすびの地記念館、枺作り体験、化石館訪問
- 10/5,6 ホームステイプログラム
- 10/ 7 そば打ち体験、岐阜市見学
- 10/ 8 墨俣一夜城、南小学校訪問、温泉体験(水晶の湯)
- 10/ 9 茶道・華道体験、大垣日大高校訪問
- 10/10 ホストファミリーとお別れ、名古屋見学
- 10/11 帰国



大垣市表敬訪問(大垣市役所にて、市長、議長と一緒に)



枺作り体験
真剣に取り組みました!



大垣城を訪れたよ!



南小学校のみんなと仲良くピース!



墨俣一夜城も行きました!



日本の華道を体験したよ!



初めてのそば打ち体験!
おいしくできました☆



日大高校の生徒さんに
書道を教えてもらいました!



江並中のみんなとテニスを楽しんだよ!



歓迎会。ドイツの学校について、
日本語で発表しました。



清水寺を散策したよ!

ホームステイ

訪問団の皆さんは、8泊のホームステイをしました。週末は、終日ホームステイプログラム。ホストファミリーの皆さんが、いろいろな場所に連れて行ってくださり、いろんなものを見たり、体験したりしました。また、昨年度のドイツ・シュツットガルト市中学生派遣団員のご家庭もホストファミリーとして受入してくださり、相互交流できました。ホストファミリーの皆さん、心からのおもてなしをしてくださり、ありがとうございました。

団長&森ファミリー



副団長&岩田ファミリー



《ドイツ学生の感想》

短い期間でしたが、家族の一員になったように思います。いつも私に心を開いて接してくれたので、お別れは本当に辛かったです。こんなに素晴らしく忘れられない日々になるとは想像していませんでした。心から感謝しています。これからもずっと連絡を取り続け、いつか再会したいと思います。

マクシム&松井ファミリー



シュテッファノス&坂井ファミリー



《ドイツ学生の感想》

ホストファミリーは本当にフレンドリーでまるで僕が家族の一員であるかのように迎え入れてくれました。僕が楽しい日々を過ごしたのと同じ様にホストファミリーにとっても楽しい日々であつたらうれしいです。また、いつかドイツで会いたいと思います。

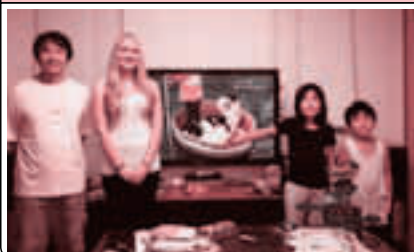
ラルス&平井ファミリー



マリア&安田ファミリー



ラリッサ&熊谷ファミリー



マヌエル&野村ファミリー



ヴィクトリア&河原ファミリー



ヴィーナ&大當ファミリー



クエンティーン&小島ファミリー



アナスターシア&井口ファミリー



ユリアン&吉安ファミリー



ラオウル&和田ファミリー



アナスターシア&木村ファミリー



お世話になった
皆様、ありがとう
ございました!!

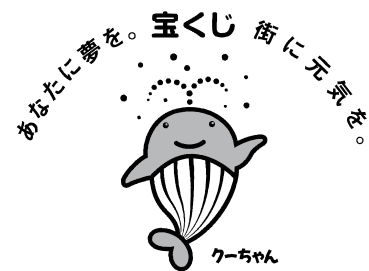
キッズ国際交流・国際理解講座

「キッズ国際理解講座」(8/26) スイtpiaセンター 料理実習室にて

28名の参加のもと、科学講座に定評のある(株)リバネスから講師を招き、「人類みな兄弟! DNAから見る世界中の人との共通性」をテーマに開催しました。ブロッコリーと魚の白子からDNA(遺伝子)を採取する実験を通して、人種や国を越えた人の共通点を学び、外国を身近に感じてもらえるような教室になりました。

肌の色、髪の色が違ってても、遺伝子のつくりは99.9%一緒ということを学びました。海外の人も私たちもほぼ同じ構造でできている仲間だということにみんなびっくりしたようです。

このような手順でDNAを採取しました。



この事業は、(財)自治総合センターの宝くじの助成金で実施しました。

参加者の感想

- ・人間が99.9%も同じだということにびっくりしました。
- ・DNAを解読したり、研究したり楽しかったです。



①ブロッコリーをつぶして、細胞をばらばらにしました。



②液体を茶こしでこして、細胞だけ取り出しました。



③こした液に、実験用の液体を入れてかき混ぜ、細胞の膜をこわしました。



最後にみんなで、世界の人との共通点を考えました。



細長い白いものがDNAです。

⑤エタノールに④の液体を入れたら、DNAの取り出し終了。



④たんぱく質をとりのぞくため、食塩水を入れて、50回かき混ぜました。

「外国語であそぼう」(1/25, 2/2) スイtpiaセンター フレンドリーフロアにて

地域在住の子どもたちが、外国人市民と一緒に、外国語の歌やリズムあそびなどを通して、外国語に触れ、海外を身近に感じてもらえるようなイベントを行いました。また、海外紹介コーナーでは、在住外国人市民の人とお話したり、世界のおもちゃや絵本などをしたり触ったり、クイズをしながら、みんな楽しく遊びました。子どもたちの笑顔と笑い声が響き渡る楽しい2日間でした。



英語の歌とリズムあそび

Buenas tardes!!



英語、スペイン語の〇×ゲームをしました。みんな大正解です!



海外のおもちゃや絵本などを展示しました

HELLO!!

平成25年度 事業報告 ～1年を振り返って～

【国際交流、国際理解事業】

《フレンドリーシティ派遣事業》

- ＊ベルギー・ナミュール市中学生研修派遣
(9/21～9/28 (8日間)) 中学生8名、引率者2名
- ＊ベルギー研修派遣団員の報告会 (11/9)
参加者: 36名 (一般参加者含む)



- ＊中国・邯鄲市小中学生研修派遣 中止

《地域国際交流事業》

- ＊キッズ国際理解講座 (8/26)
- ＊外国語であそぼう (1/25、2/2)

《国際交流ボランティア活動推進事業》

- ＊日本語指導ボランティア講座 (養成編)
(6/20～7/18 【全5回】) 受講者: 23名
講師: 加藤 由紀子氏 (岐阜経済大学准教授)
- ＊ボランティア経験者向け日本語教授法講座
(10/25～11/22 【全5回】) 受講者: 17名
講師: 加藤 由紀子氏 (岐阜経済大学准教授)
- ＊25周年記念事業 海外研修派遣団員の集い
(10/27) 参加者: 32名
- ＊ボランティアの集い (3/16)
- ＊通訳ボランティア講習会 (3/22)

《海外事情紹介事業》

- ＊文化紹介講座「ネパール料理を作ろう」 (2/16)
講師: アディカリ アンジャンナ ディタル氏 (NPO法人「KIZUNA 日本・ネパール」理事長) 参加者: 27名

《フレンドリーシティ受入事業》

- ＊ドイツ・シュツットガルト市学生訪問団受入
(10/2～10/10 (9日間)) 高校生13名、引率者2名
- ＊中国・邯鄲市学生訪問団受入 中止

《民間国際交流助成事業》

- ＊助成事業: 7団体7事業

《外国語基礎会話講座》

- ＊英語基礎会話講座 (10/23～12/18 【全8回】)
講師: 山本 悦子氏 (英語・知育サークル主宰)
受講者: 18名
- ＊ハングル基礎会話講座 (10/23～1/8 【全8回】)
講師: 兪 瑞香氏 (韓国語講師) 受講者: 11名
- ＊ポルトガル語基礎会話講座 (10/24～12/12
【全8回】) 講師: 丸井 合氏 (HIRO学園講師)
受講者: 6名
- ＊中国語基礎会話講座 (1/24～3/14 【全8回】)
講師: 早野 嘉秀氏 (中国語講師) 受講者: 11名

《国際相互理解事業》

- ＊事業記録写真等の展示
(スイトピアセンターフレンドリーフロアにて)
 - ・海外紹介
(海外事情紹介ボランティアによるパネル展示)
 - ・協会事業紹介 (派遣事業ほかパネル展示)
- ＊広報事業
 - ・機関誌「フレンドリー」発行
(9月(25周年記念号としてカラー刷り)、3月)
 - ・ホームページによる広報: 随時更新中

【多文化共生事業】

《外国人市民支援事業》

- ＊外国人市民の日本語学習支援
 - ・ボランティアによるマンツーマンでの日本語学習支援
(毎日(休館日を除く))
 - ・日本語教室 (1期: 5～7月 【全10回】、2期:
8～10月 【全10回】、3期: 12～2月 【全10回】)
受講者: 計70名
 - ・おしゃべりルームの開設 (毎週日曜日)
 - ・<大垣市受託事業>就学前外国人児童日本語等指導事業
(12～3月)
- ＊外国人市民のための相談窓口の設置
 - ・相談窓口 (ポルトガル語、中国語、英語)
 - ・行政書士による手続き相談会 (毎月第1日曜日)

- ＊外国人市民のための行事・講座
 - ・外国人市民のための和服体験 (毎月2回、日曜日)
 - ・外国人市民のための浴衣着付け体験 (8/22、8/23)
参加者: 計28名
 - ・神輿体験 in 十万石ふる里まつり (10/13)
参加者: 27名
- ＊ブラジル人等子弟日本語学習支援事業
 - ・外国人児童・生徒放課後学習支援教室
(まちづくりプラザ(郭町)にて、毎週火・金曜日)
 - ・日本語指導者派遣 (HIRO学園への派遣)
(毎週火・金曜日)

平成26年度 実施予定事業

【フレンドリーシティ交流事業】

- ＊大垣市中学生研修派遣(ドイツ・シュツットガルト市)(7月)
- ＊大垣市小・中学生研修派遣(オーストラリア・グレンアイラ市)(8月)
- ＊中国・邯鄲市学生訪問団受入(8月)
- ＊ベルギー・ナミュール市学生訪問団受入(11月)

【地域国際交流事業】

- ＊子ども I T 国際理解講座(6月)
- ＊子ども料理国際交流講座(9月)
- ＊子どもレクリエーション国際交流会(2月)

【国際交流ボランティア活動推進事業】

- ＊日本語指導ボランティア養成講座(6月)
- ＊日本語教授法講座(9月)
- ＊通訳ボランティア研修会(11月)
- ＊ボランティアの集い(3月)

【外国語基礎会話講座】

- ＊英語基礎会話講座(10月)
- ＊ドイツ語基礎会話講座(10月)
- ＊ハングル基礎会話講座(1月)
- ＊フランス語基礎会話講座(1月)

【海外事情紹介事業】

- ＊多文化紹介講座(7月)
- ＊海外研修派遣団員の報告会(10月)

【民間国際交流助成事業】

- ＊民間国際交流団体助成(随時)

【国際相互理解事業】

- ＊事業記録写真等展示<海外紹介、事業紹介>(随時)
- ＊機関誌「フレンドリー」発行(9月、3月)
- ＊ホームページによる広報

【多文化共生事業】

- ＊外国人市民の日本語学習支援
 - ・ボランティアによるマンツーマン方式の日本語学習支援(通年)
 - ・にほんごおしゃべりルーム(毎週日曜日開催)
 - ・外国人市民のための日本語教室(5月、8月、11月開講)
 - ・就学前外国人児童日本語等指導事業<市受託事業>(12～3月)
- ＊相談窓口開設
 - ・ポルトガル語、中国語、英語による相談(通年)
 - ・行政書士による行政手続き相談会(通年)
- ＊外国人市民のための行事・講座等の開催
 - ・外国人市民のための和服体験(通年)
 - ・外国人市民のための浴衣着付け体験(8月)
 - ・外国人市民のためのお神輿体験(10月)
- ＊ブラジル人等子弟日本語学習支援事業
 - ・日本語指導者派遣(通年)

インフォメーション

< ボランティア募集 >

公益財団法人大垣国際交流協会(OIEA)では、ホームステイ、日本文化紹介、通訳・翻訳、日本語指導、企画・運営などの各ボランティアを随時募集しております。

< 賛助会員募集 >

OIEAでは国際交流に関心のある方、又OIEAの設立趣旨や活動をご理解のうえ、支援していただける賛助会員制度を設けています。個人会員と団体(法人)会員があり、ご賛同いただける方を広く募集しています。

年会費(1口)は、個人会員:3,000円、団体会員:10,000円です。詳しくは、下記までお問い合わせください。

編集後記

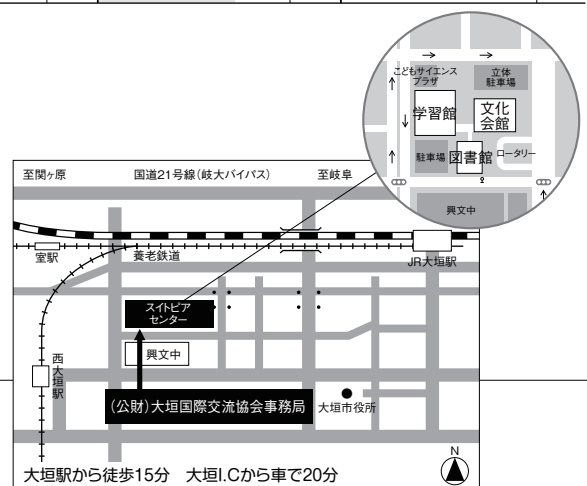
今年は大垣国際交流協会25周年の年でした。78号には、その記念事業を掲載させていただきました。

このフレンドリーを編集しています、今、ソチ冬季オリンピックが開催されております。日本人の活躍が期待されますが、選手が皆、競技を終えた後、お互いの健闘を称え合う姿に感動します。世界のフレンドリーの“輪”の情景が映し出されます。国境を越えた、そんな光景に喜びを皆さんも感じられておられることでしょう。選手の皆さん“感動をありがとう”お疲れ様でした。

大垣市内在住外国人の国籍別人数表

総数 4,253人(9月号との比較 -52人) ※平成26年2月末現在

	人数	9月号との 比較		人数	9月号との 比較		人数	9月号との 比較
ブラジル	1,886	-71	台湾	7	-1	メキシコ	2	-4
中国	1,260	11	マレーシア	6	0	モンゴル	2	0
韓国又は朝鮮	389	0	パキスタン	6	-1	オランダ	2	0
フィリピン	311	6	ボリビア	5	1	トルコ	2	0
ペルー	154	0	ドミニカ共和国	5	-1	イラン	1	0
アメリカ	36	1	エジプト	5	0	アイルランド	1	0
ベトナム	34	-3	コロンビア	4	0	コートジボワール	1	0
ネパール	33	2	フランス	4	2	パラグアイ	1	-2
インドネシア	21	0	インド	3	1	ロシア	1	0
バングラデシュ	12	1	イタリア	3	0	スウェーデン	1	0
スリランカ	11	-1	ラオス	3	3	シンガポール	1	0
イギリス	10	1	ニュージーランド	3	0	ウクライナ	1	0
タイ	9	-1	アルゼンチン	2	0	ナイジェリア	0	-1
カナダ	8	1	オーストラリア	2	0	無国籍	5	4



フレンドリー No.78

編集／公益財団法人 大垣国際交流協会 広報委員会

〒503-0911 大垣市室本町5丁目51番地 スイピアセンター学習館2階

TEL(0584)82-2311 FAX(0584)82-2314

http://www.i-oiea.jp/ [E-mail] oiea@mb.ginet.or.jp

発行／2014年3月

印刷／サンメッセ株式会社